



# SWISS DIAMOND HOTEL PRISTINA

歩行者天国のマザーテレサ通りに面したスイス ダイヤモンド ホテル「Swiss Diamond Hotel Pristina」の全景。プリシュティナの老舗名門ホテル「ホテルイルリア」を改装して 2011 年 12 月にオープンし、コンボでは首都を代表する迎賓館ホテルとして認知されている



プリシュティナの街はオスマントルコのメフメッド 2 世が建てた市内最大の「ファティフ モスク」をはじめ多くのモスクが立ち並び、ヨーロッパではなくトルコの地方都市にきた感じだ。写真は旧市街の入り口にあるオスマン朝ムラト 1 世が建てた「チャルシャ モスク」



「Swiss Diamond Hotel Pristina」の正面ファサード



古典的な雰囲気が漂うレセプションデスク



立法府近くにあるコンボ紛争の犠牲者をモチーフにした慰霊のレリーフ。右方は各国語で書かれた慰霊文



スイス ダイヤモンド ホテルからほど近くに建つ「マザーテレサ・カテドラル」。彼女に捧げるために 2007 年に建てられたカトリック教会の大聖堂である



筆者 **小原 康裕**  
国際ホテルジャーナリスト  
慶応義塾大学法学部法律学科卒  
投資顧問会社 Haraken & Co., Ltd. CEO  
JHRCA 日本ホテルレストランコンサルタント協会 専務理事  
JARC 宿泊施設関連協会  
アドバイザー・ボードメンバー  
SKAL International Tokyo,  
Professionnels du Tourisme 会員  
www.jhrca.com/worldhotel/?cat42  
www.hoteresonline.com  
https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16  
New Site (随時更新中)  
www.whj.jp



ブランドショップが入るホテル中央廊下

## Swiss Diamond Hotel Pristina

スイス ダイヤモンド ホテル「Swiss Diamond Hotel Pristina」はプリシュティナの老舗名門ホテル「ホテルイルリア」を改装して 2011 年 12 月にオープンした。歩行者天国のマザーテレサ通りに面し国立劇場と国会議事堂も至近距離にあり、コンボでは首都を代表する迎賓館ホテルとして認知されている。Swiss Diamond Hotel はスイスの景勝地ルガーノに本部を置くグローバルエンジニアリング会社「Mabetex Group」の傘下であり、旗艦ホテルもルガーノにある。プリシュティナの街はオスマントルコのメフメッド 2 世が建てた

市内最大の「ファティフ モスク」をはじめ多くのモスクが立ち並び、ヨーロッパではなくトルコの地方都市にきた感じだ。  
旧ユーゴスラビア連邦の崩壊後、アルバニア人とセルビア人の泥沼の民族紛争を経てセルビアから 2008 年に独立を宣言したコンボは、ヨーロッパで最も新しい国である。コンボ国民の 90%以上がアルバニア人で占められており、これがコンボ独立の複雑さに輪を掛けていた。したがって、コンボ国内では自国の国旗よりアルバニア国旗を街中で多く掲げている。一方、セルビアは長く旧ユーゴスラビアの一自治州であったコンボの独立を認めず、セルビアの一部と位置付けていた。コンボ紛争は旧ユーゴスラビア・セルビア人勢



エントランスホールに面したラウンジバー「The Lounge Bar」



ラウンジは重厚な雰囲気、 Kosovo の政府高官たちもよく訪れると言う



レストラン「Iliria Restaurant」は、かつての「Hotel Iliria」の名を冠した気品あるダイニングである



ダイニングではフランス料理のほか伝統的な Kosovo 料理も楽しめる



ブレックファストは多くのメニューが並ぶ



「The Lounge Bar」のバーカウンター席

力と、 Kosovo の独立を求めるアルバニア人の武装組織 Kosovo 解放軍との戦闘から始まった。後に劣勢の Kosovo 側を援護した NATO 軍がユーゴスラビア軍や民間施設に対して攻撃を加えたため、紛争はより複雑となり、多大な犠牲を払い禍根を残すこととなる。

スイス ダイヤモンド ホテルはスイートを含め 141 室を擁す大型ホテルだ。今回はクラシカルな「Premium Room」をご紹介したい。マザーテレサ通りに面した約 50㎡の部屋で、良き時代の面影を残す大理石の広大なバスルームが特徴だ。レストラン「Iliria Restaurant」は、かつての「Hotel Iliria」の名を冠した気品あるダイニングである。隣接してラウンジ「The Lounge Bar」があり、 Kosovo の政府高官たちもよく訪れる。マザーテレサ通りに面した

バー「Shisha Bar」は、「水パイプ」「hookah」をエレガントな雰囲気でき体験できる。スパ施設「Venus Wellness Health & Spa」は伝統的なハムムでのトリートメントのほか「Swiss Medical & Health Centre」も併設している。

スイス ダイヤモンド ホテルからほど近く、背の高い鐘楼が際立つ教会がある。「マザーテレサ・カテドラル」で、彼女に捧げるために 2007 年に建てられたカトリック教会の大聖堂だ。マザーテレサというインドのイメージだが、民族的帰属はスコピエ生まれのアルバニア人で、 Kosovo やアルバニアの至る所でその功績を讃えるモニュメントや肖像画が見られる。この大聖堂は宗教施設としてはもちろん、アルバニア人の象徴としての意味合いも持つ。

# SWISS DIAMOND HOTEL PRISTINA



「Swiss Diamond Hotel Pristina」はスイートを含め 141 室を擁す大型ホテルで、スイスの景勝地ルガーノに本部を置くグローバルエンジニアリング会社「Mabetex Group」の傘下であり、Swiss Diamond の旗艦ホテルもルガーノにある



クラシカルな「Premium Room」のベッドルーム。窓から歩行者天国のマザーテレサ通りを望める



「Premium Room」は約 50㎡の部屋で、良き時代の面影を残す大理石の広大なバスルームが特徴だ



スパ施設「Venus Wellness Health & Spa」のレセプションデスク



伝統的なハムムでのトリートメントのほかゴージャスなスイミングプールも用意している